

開府500年 甲府略年表

こうふりゃくねんぴょう

徳玄公の像は1969年(昭和44年)に創られました。

甲府城は、浅野長政、奇長の頼子により築城されました。

1519 (永正16)	8.15	武田信虎源義が峠の地に新館建設の起工式を行う
1520 (永正17)	6.30	信虎、大井夫人、山田屋から藤島が高麗へ移る
1521 (天文10)	6	信虎、父信俊を駿河に追放する
1541 (天文10)	6	信玄、信濃国伊豆郡駒川にて病死(53歳)、後、四郎頼朝家墓を建てる
1573 (元龜 4)	4.12	信玄、信濃国伊豆郡駒川にて病死(53歳)、後、四郎頼朝家墓を建てる
1575 (天正 3)	5.21	勝頼、「長巻の戦い」にて徳川信長(13歳)、後、四郎頼朝家墓を建てる
1581 (天正 9)	12.24	勝頼、「天目山の戦い」で敗死(37歳)、これにより武田氏滅亡
1582 (天正10)	3.11	勝頼、河内秀隆に甲斐国を与える
1582 (天正10)	3.29	信長、河内秀隆に甲斐国を与える
1582 (天正10)	10.29	徳川家康が甲斐国を支配下におさめる
1590 (天正18)	7.13	秀吉、家康を関東へ移封、勝、羽家秀隆に甲斐国を与える
1591 (天正19)	7.13	秀吉、加藤光泰に甲斐国を与える、これ以降、甲府城完成
1593 (文禄 2)	11.20	秀吉、浅野長政、奇長父子に甲斐国と与える、これ以降、甲府城完成
1600 (慶長 5)	2	家康、「関ヶ原の戦い」の後、浅野家を紀伊国和歌山へ移封
1603 (慶長 8)	5	徳川家康、足利大將軍となり、江戸幕府を開く
1603 (慶長 8)	5	徳川家康、足利大將軍となり、江戸幕府を開く
1704 (宝永 元)	12.21	17世紀代は徳川一門が甲斐国を支配する
1724 (享保 9)	3.11	5代将軍綱吉の御近・柳沢吉保、甲府藩主となる
1727 (享保12)	12. 9	柳沢吉保、大和郡山へ移封を命じられる、代わって甲府には甲府勤王支配が置かれる
1868 (明治 元)	3. 5	幕府滅亡、梅角(現駒川町)に任命される。政府、甲府城を廃城とする
1873 (明治 6)	6	坂田退助、甲府入城
1876 (明治 9)	6. 5	甲府城内に勤業試験場が設置される
1879 (明治12)	10.13	甲府商工会議所の前身、山梨産物会議所が設立される
1889 (明治22)	7. 1	市制が施行され、「甲府市」が誕生する(戸数6,855、人口31,128)
1903 (明治36)	6.11	中央線甲府一王子間開通
1919 (大正 8)	4.11	武田神社創建される。この年、甲府市選亀公園附風動博物館が開館
1938 (昭和13)	5.30	「武田氏館跡」国史跡に指定される
1945 (昭和20)	7. 6	甲府空襲、市街地が壊滅する
1947 (昭和22)	7. 6	えびす通り復興
1947 (昭和22)	12. 7	新笹子線道有軌道路が開通
1958 (昭和33)	11.10	中央自動車道が全線開通
1982 (昭和57)	11.10	開府500年
2019 (平成31)		徳玄公生誕500年
2021		リニア中央新幹線開業予定
2027		リニア中央新幹線開業予定

甲府ファンは、1870年に甲府の山田源次と坂田退助によって初めて造られました。

リニア中央新幹線は、2027年に東京—名古屋間が開業予定です。

制作 甲府商工会議所 文化部長 甲府市 甲府商工会議所 協賛企業

開府500年記念トップページ ホーム

甲府市 甲府商工会議所 協賛企業

こうふ開府500年

わしが頼朝が駒川に館をつくり、甲府を開いたのじゃ。
武田 信虎

わしは、戦国最強と言われ、城下町や徳玄使をつかったのじゃ。
武田 信玄

わたしが「是ぞ甲府の花盛り」と言われたほどの繁栄をもたらした。
頼朝 吉保

わたしは、甲府市の初代市長。甲州財閥の一人です。電力・鉄道などの事業で活躍しました。
若尾 逸平

COCOAR2 (無料アプリ) で両面のイラストたちをスキャンしよう!
アプリのダウンロードやコンテンツの活用は、利用者の同意が必要です。

開府1625年(文化9年)発行「新撰甲府 甲斐略年表」(株式会社少島屋社 刊)

甲府 500 年の略年表と古地図をデザインしたクリアファイル